Monthly Repo. ならやま

八木 順一

3月22日(木) 活動 曇り 90名

新入会員歓迎会。19名には活動を長く続けてほ しいものだ。焼きそばやバーベキュー、その他お

でんまでが配膳台に 見える。最後には湯 がきたてのソバまで が・・。食後には各 Gごとにオリエンテ



ーリングが、また国連生物多様性 10 年委員会の連携事業認定の連絡が入る。里山 G は天平祭準備などを、エコ G はエンドウの蔓の誘引を、景観 G はタケノコ掘りを行う。また、ビオ班は池の整備、花班は山野草園の冬囲い撤去、そしてパトGはパトロールと階段補修に取り組む。

3月29日(木) 活動 晴れ 71名+11名

桜も満開になり、タケノコもたくさん採れるよ

うになる。テント の屋根の完成が待 たれる。また、豚 汁の提供も今日が 今年度最後。打ち 合わせでは来週の



協働作業や今週土曜日に行われる「佐保川わいわい桜祭り」への参加要請の件などが中心になる。 里山 G はマツタケの植菌手伝いと薪棚の製作など、エコ G は野菜の畝づくり、そして景観 G はマツタケの植菌手伝いと竹林整備を実施。その他ビオ班は池づくりと備品整備、花班は山野草園の草取り・施肥、そしてパト G は 2 コースパトロールと保護植物観察路のテープ張替えに取り組む。

4月5日(木) 活動 晴れ 76名

新年度だ。野菜・花などの準備に加え、環境整備や施設・設備の修繕、その他イベントに向けて

の取り組みにも熱が入る。特にマツタケの植菌作業が協働作業で行われた他、テントの屋根づくりも佳境を迎える。新入会員 1名。里山 G はシイタケの菌打ちとテントの屋根づくり、エコ G は野菜のマルチ処理や畝づくり、そして景観 G はタケノコ掘りに出る。その他ビオ班は水生生物調査、花班は棚づくりと看板立て、そしてパト G は 1 コースパトロールと A 地区の整備に汗を流す。

4月12日(木) 活動 晴れ 89名

タケノコ三昧の一日。圧巻は昼食。タケノコご 飯は勿論のこと、てんぷらやすまし汁と参加者は

十分堪能したようだ。賄いの担当者のご苦労に頭が下がる。新入会員1名。里山Gはマツタケの植菌とテン



トの屋根の作製など、エコ G はナスビなどの植え替えや定植。そして景観 G はマツタケの植菌の他、竹林整備を行う。またビオ班はレンコン池や畑の整備、花班は山野草園の草取りや施肥、そしてパト G は A 地区の整備や 3 コースのパトロールの他観察会を行う。

4月19日(木) 活動 晴れ 89名+5名

25 度を超え、暑い日になったが、終日忙しい。 夏に向けての準備が一層慌ただしくなった。終礼 では実りの森の養蜂箱にミツバチが入った、との うれしい知らせがもたらされる。近大から5名が 来訪。池にニッポンバラタナゴの姿が多数見られ たとのこと。里山Gは天平祭準備とテント仕上げ 作業を、エコGはイモ類の植え付けや野菜の種ま

き、景観 G はタケノコ 掘りと BC の草刈りを 行う。また、ビオ班は ハスやスイレン池の作 業、花班はミョウガ園



の整理や肥やりを、そしてパトGはパトロールと A地区の整備に取り組む。その他果樹チームはブルーベリー園のネットの支柱の準備を行う。